ディスクロージャー実務を支援する
PRONEXUS

平成２７年４月２３日

各　位

会 社 名　　株 式 会 社 プ ロ ネ ク サ ス
代表者名　　代表取締役社長　上 野 剛 史
（コード番号　７８９３　東証第一部）
問合せ先　取締役執行役員社長室長 大和田雅博
電話番号　　０３－５７７７－３１４５

プロネクサスが連結会計システムベンダー3社と製品連携を強化
～開示業務における業務効率化に寄与～

企業のディスクロージャー・IR 支援の専門会社、株式会社プロネクサス（以下「当社」）は、株式会社 TKC（本社：栃木県宇都宮市、以下「TKC」）、株式会社電通国際情報サービス（本社：東京都港区、以下「ISID」）、株式会社ビジネストラスト（本社：東京都港区、以下「ビジネストラスト」）の３社と、有価証券報告書などの開示書類に記載する「財務データ」及び「注記情報」のシステム間でのデータ連携（以下「本サービス」）をこのたび実現致しました。（３社の記載順は社名の五十音順です。）

記

１．本サービス開発の背景

上場企業等が開示する有価証券報告書等は、2014 年度より全文 XBRL データでの作成が義務付けられました。また、増加しつつある IFRS（国際財務報告基準）採用企業においては、移行期に現行の採用基準と IFRS の並行開示が部分的に求められます。

開示書類作成業務が一層煩雑になる中、開示を義務付けられた企業にとっては決算・開示業務の一層の効率化が課題となっております。

２．本サービスの特徴と目的

本サービスは、各社連結会計システム「eCA-DRIVER （TKC 製）」「STRAVIS（ISID 製）」「BTrex 連結会計（ビジネストラスト製）」のオプション機能を利用し、各システムで集計した財務データや注記情報を、当社の開示書類作成システム「PRONEXUS WORKS」で編集する有価証券報告書等の開示書類に直接反映します。これにより、従来手入力が主であった業務が自動化され、業務負荷が軽減できるだけでなく、転記ミスなどヒューマンエラーも原理的に防止できます。

今後当社は、本サービスを各社と共同でセールス展開していく予定です。また、他の連結会計システムとの連携強化も検討してまいります。

※文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標である場合があります。

■株式会社プロネクサスの概要

（１）代表者名：代表取締役社長 上野剛史

（２）所在地：東京都港区海岸一丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング５階

（３）主な事業の内容：ディスクロージャー・ＩＲ実務支援サービス

■本件に関するお問合せ先

株式会社プロネクサス システムソリューション推進部 中股 （Tel.03-5777-3144）

以 上